

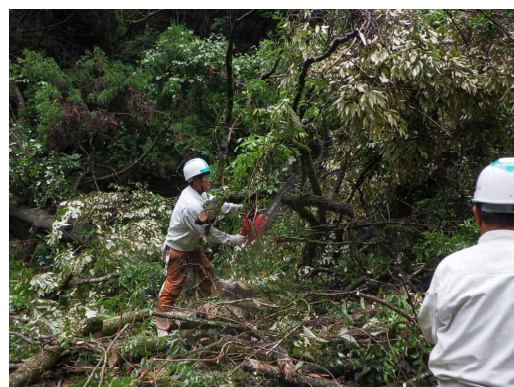
社会貢献活動（国有林防災ボランティア活動）の実施報告

（一社）九州林業土木協会

活動内容	豪雨災害等に対する国有林防災ボランティア活動を実施
1 実施年月日 : 令和3年 7月～9月 2 実施場所 : 九州一円 九州森林管理局管内の国有林 3 参加会員数 : 会員企業30社 出動日数51日 延べ110人 4 活動内容 当協会は、九州森林管理局長との間で、国有林野内で自然災害により林地崩壊や林道施設等に被害が発生した場合、その被害状況を会員が調査し、関係する森林管理署等へ報告する「国有林防災ボランティア制度に関する協定」を締結しています。 近年、異常気象による集中豪雨等により甚大な被害が各地で発生しており、災害常襲地である九州においても、毎年のように激甚な災害が発生しています。 今年も例外ではなく、7月から9月にかけての梅雨や台風による集中豪雨により国有林野内においても激甚な災害が発生しました。 これに対して、当協会は森林管理署の要請に基づき、国有林野内の山地災害や林道施設の被災状況把握のための調査を各地で実施しました。 この調査には、林業土木工事の経験と専門的な知識を持つ技術者が10森林管理署等の管轄エリアにおいて、延べ51日、110名が出動し、林地や林道等の被災状況を迅速に把握、報告し、地域の安全の確保と早期の災害復旧計画の策定に貢献することができました。 このほか、当協会の会員企業は、自然災害が発生すると、地元自治体等の要請に基づきライフライン等の緊急・応急的な復旧対策に奔走するなど「地域の守り手」としての役割を各地で果たしています。	
活動写真	※オレンジ色のベストは防災ボランティア活動時に着用
 佐賀署 林道路面の洗堀	 林道路肩の決壊
 福岡署 林道路面の洗堀	 熊本南部署 林道路体の決壊



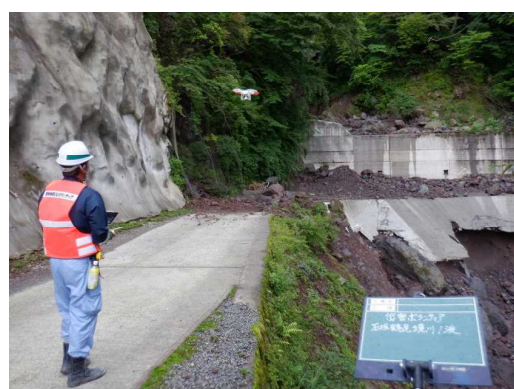
熊本南部署 林道路体の決壊



応急対応による伐開作業



大分西部署 大規模崩壊



治山施設と林道の被災状況



西都児湯署 林道法面の崩落



林道路面の洗堀



宮崎署 林道上部の崩壊



林道路体が流出



宮崎署 崩土による林道の閉塞



林道路肩が流出



北薩署 林道路体の陥没



林道路面の洗堀



北薩署 林道法面の崩壊



都城支署 林道路面の洗堀